



2019年1月30日

イングリッシュブートキャンプ株式会社

報道関係者各位

外国にも「節分」ってあるの？

ドイツの伝統的な厄払い行事”聖ニコラウス”

～ドイツ、フィリピン、アメリカの英会話講師へのインタビュー動画公開～

短期集中英会話合宿を運営するイングリッシュブートキャンプ株式会社（本社：東京都世田谷区、代表：児玉教仁）は、2月3日（日）の節分に向けて、イングリッシュブートキャンプに所属する外国人インストラクターに各国の節分についてインタビューを行いました。インタビューの模様を、1月28日に英語と日本語の字幕付き動画で公開しました。

インタビューの全編はこちらの URL でご覧頂けます。 <https://youtu.be/Ksg6Q2mrq1M>



節分は鬼を追い出して福を招く日本の厄払いの文化ですが、世界の各国にも節分のような文化はあるのでしょうか。日本のように豆は撒かないとしても、各国様々な形で厄払いをする習慣があるのではないのでしょうか。

そこでイングリッシュブートキャンプでは、所属する外国人インストラクターに出身国の厄払いの行事のについて聞いてみました。

■ドイツの「聖ニコラウス」とは

聖ニコラウスはドイツに伝わるサンタクロースの起源とも言われているトルコの聖人です。毎年 12 月 6 日の夜にブーツ(長靴)をピカピカに磨いて玄関に置いておくと、次の日の朝には各家庭に現れて、ブーツの中にプレゼントやキャンディーを入れて行ってくれると伝えられています。そしてサンタクロースとの大きな違いは、良い子にはプレゼントを与えてくれますが悪い子は袋に入れて連れ去ってしまうと言われています。

そういった背景から、聖ニコラウスは「福を与えて、悪いものは追い出す」という風習となり、日本の節分に少し似たような意味合いを持っているかもしれません。



■フィリピンでは”ホーリーウィーク”という行事

フィリピンには「ホーリーウィーク」という期間があり、その直前の日曜日を「パームサンデー」と呼び、悪霊を追い出すための行事を行います。まずはヤシの木で出来た織物を教会に持って行きます。そこで牧師さんがその織物を祝福してくれるので、それを家のドアや窓や天井に飾ります。すると悪魔がその織物を通して家に入れなくなるため、悪霊払いとして多くの家庭が行なっています。



■アメリカ出身者には”年越し”が厄除けという人も

アメリカと一口で言っても州によって文化は様々ですが、私の出身地カリフォルニアでは、「年越し」が日本の節分に似た意味合いになるのではないのでしょうか。

年越しは一年の中で起きた様々な出来事をすべて洗い流し、“New Year’s Resolution.”といって新しい自分の目標を立てるので、厄払いという意味もあります。節分も日本の旧暦における「年越し」であったため、考え方としては似ているかもしれません。



■カタチは違えど厄払いの文化は世界共通

今回各国の出身者にインタビューして面白かったのは、まず「鬼」という存在を説明するのが難しかった点です。英語に訳すと“demon”になるのですが、demon のイメージは日本の「鬼」というより羽根が生えたもっと恐ろしい「悪魔」になってしまいます。海外出身者に「鬼」という日本独自の存在を伝えるのは、言語の壁以外にも異文化の壁が存在するようです。

また短期集中英会話イングリッシュブートキャンプは日本人の英語に住む魔物と言われる「羞恥心」や「緊張」などたった2日で取り扱うプログラムである為、「英会話の厄払い」と言っても過言ではありません。この節目に一度自分に潜む厄を取り払って、新たな自分への一歩を踏み出してみるのはいかがでしょうか。

【イングリッシュブートキャンプ概要】

- コース名： 短期集中 2 日間コース(20 時間レッスン)
- 開催場所： 【東京】イングリッシュブートキャンプ二子玉川ベース（二子玉川駅徒歩約 5 分）
東京都世田谷区玉川 3 丁目 21-1 アーバンコート玉川 3F
- 受講料： 98,000 円（平日割の場合 95,000 円）※税別
- 申込方法： ウェブサイト <https://english-bootcamp.com/> スケジュール予約からお申込みください。
- 日程： 2 日間 <1 日目>9:20～21:30 <2 日目>9:30～18:15
- 食事： 3 食（1 日目昼食・夕食/2 日目昼食付）
※交通費・宿泊費：自己負担
- 対象・定員： 18 歳以上・18 名
- 特徴： ◆たった 2 日間(20 時間)で英語が喋れるようになる
◆TOEIC300～900 まで、どのレベルの方でも受講頂ける徹底的なサポート
◆コミュニケーションが得意でない方でも堂々と喋れる国際派へと変化
◆総合商社人材育成部門と共同開発した「実践」を想定したプログラム
◆満足いただければ全額返金保証(一部条件あり)

【会社概要】

- 社名： イングリッシュブートキャンプ株式会社
- 代表： 代表取締役社長 児玉 教仁(コダマ ノリヒト)
- 本社： 東京都世田谷区玉川 3 丁目 21-1 アーバンコート玉川 4F
TEL.03-5797-9801(平日 10:00～18:00 ※月曜定休)
- URL： 「イングリッシュブートキャンプ」
<https://english-bootcamp.com/>
「イングリッシュブートキャンプアカデミア」
<https://academia.english-bootcamp.com/>
- 設立： 2018 年 5 月 16 日
- 「イングリッシュブートキャンプ」は 2012 年に親会社であるグローバルアストロラインズ株式会社が企画・運営をスタートさせました。2018 年 5 月よりイングリッシュブートキャンプ株式会社が企画・運営しています。
- 事業内容： 超短期間英会話プログラム「イングリッシュブートキャンプ」企画・運営
人材開発ソリューション
デジタル教育ソリューション

<報道関係者からの問い合わせ先>

イングリッシュブートキャンプ 広報事務局

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 E-mail:pr@netamoto.co.jp

担当:小林/若杉（携帯:080-3498-2239）